



Statistics

20110708=No. 9

- ・本日の「Statistics」は、この「No. 9」が最初です。

<男子／400m R 予選>

・2組1着の日本がマークした38秒92は、大会記録（38秒80）につぐ歴代2位で、予選でマークされた過去最高（従来は、38秒95・タイ・2000年）。日本のアジア選手権での最高記録は39秒01（2009年）だった。

・1走・小林雄一の母・澄子（旧姓・貝原）さんは、1979年大会（東京）の200mと400m R（2走）で金メダルを獲得している。小林が200mあるいは400m Rでメダルを獲得すれば、母子でのメダリストとなる。